

市町村名	八頭町
取組の名称	調理員と児童生徒との交流
<p>1 ねらい</p> <p>給食センター見学等の機会を通して、調理員と交流を深めることで、児童生徒が学校給食の意義や調理に携わる人たちの思いを知り、食への興味関心を高めることができるようにする。</p> <p>2 日時 通年</p> <p>3 場所 八頭町学校給食共同調理場</p> <p>4 対象 八頭町内の小中学生</p> <p>5 具体的な取組内容</p> <p>事前に栄養教諭が担当教職員と連携を取り、流れや準備について詳細に打ち合わせを行った。</p> <p>(1) 2年 生活科「町たんけん」</p> <p>八頭町内の小学校2校の2年生児童が生活科の学習で給食センターを訪問した。児童は各学校で質問事項を用意しており、当日調理員へ質問したり、実際に使用している道具に触れたりした。また、調理の様子をみて疑問に感じたことをすぐに質問したり、感謝の気持ちを伝えたりして調理員との交流を深めた。</p> <p>給食センターでは、「給食ができるまで」の動画やパンフレット、記念のしおりを事前に準備して当日を迎え、学校給食への関心を高める工夫を行った。</p>	
	
<p>(2) 4年 学級活動「自分のためになる食事の仕方」</p> <p>4年生児童が担任と栄養教諭との学習のあと、給食を作っている方への感謝の気持ちを込め「給食センターのみなさんへ」の手紙を届けに給食センターを訪問した。児童が調理員へ直接手渡し、感謝の気持ちを伝え、調理員と交流した。</p>	
	
<p>(3) 給食委員会</p> <p>児童会活動の給食委員会の児童が給食センターを訪問した。給食センターの衛生管理の様子や配缶の仕方など、普段疑問に思っていることを直接調理員に尋ねたり、施設内を見学したりした。訪問した内容は、全国学校給食週間の取組の一つとして、校内放送や掲示で全校に伝えた。</p>	





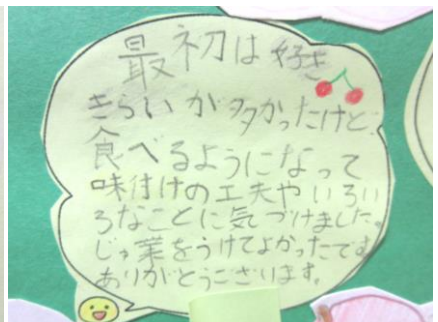
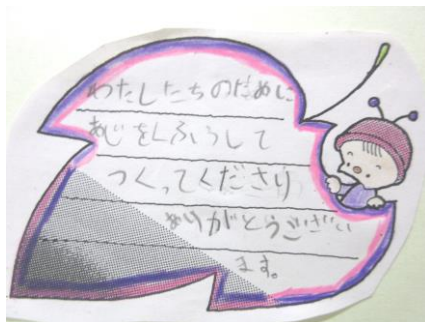
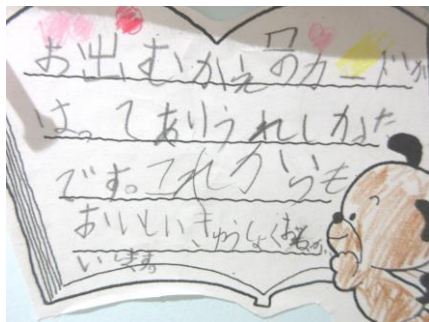
(4) 八頭中学校職場体験

例年3名程度の生徒の受け入れを行っている。生徒は調理員と栄養教諭から健康管理や手洗い、トイレの使用方法などの衛生管理についての話を事前に受け、3日間の職場体験を行った。生徒は調理員とペアを組み、調理員の思いを身近に感じながら、一つ一つ丁寧に作業を行った。

6 成果と課題

(1) 成果

<児童の感想より>



・給食を作っている様子を見たり、調理員から工夫していることを聞いたりして、「給食を残さず食べます」「バランスを考えて食べたい」「今までよりもさらに給食への感謝の気持ちが高まりました」など感謝の気持ちや栄養バランスへの関心を持つ児童生徒が多くいた。

・調理員は児童生徒と交流することで、衛生管理を徹底した給食づくりへの意欲をさらに高めることができた。調理員からは「給食のことを知ってもらえてよかった」「子どもたちとの距離が近くなったように思う」「いろいろな質問を受けることで、こちらも考え直すきっかけになったので、来年度もぜひ来てほしい」など好意的な意見が多く、来年度も児童生徒の訪問や交流を望む声が多くあった。

(2) 課題

- ・町内のすべての学校で給食センター訪問が実現できるよう、各学校と情報を共有していくこと
- ・単年ではなく、継続した取組になるようにしていくこと
- ・「給食」への関心から「食全体」へ関心を持てるよう、食に関する指導を充実させていくこと